

本校のホームページを閲覧いただき、ありがとうございます。

須賀川市立義務教育学校稲田学園は、令和3年4月に須賀川市初の義務教育学校として誕生し、今年度で5年目を迎える学校です。

教育目標に「やさしく かしこく たくましく 未来を拓く 稲田の子」を掲げ、「目指す児童生徒像」、「目指す学校像」、「目指す教職員像」の実現に向けて教職員一丸「チーム稲田学園」として、明るく、前向きに、そして全力で教育活動に取り組んでいます。

今年度、教職員全員で次の5点について、深く考え、思いを共有しながら、よりよい教育活動の実践につなげていきたいと考えています。

- 1 子どもが信頼する大人・教職員の姿について
- 2 保護者が信頼する学校の姿について
- 3 子ども一人一人にとっての「ウェルビーイング」とは、どんなものかについて
- 4 保護者や地域の皆様の願いについて
- 5 我々教職員の願いについて

#### 【目指す児童生徒像】

自己マネジメント力や豊かなコミュニケーション能力を身に付け、社会の担い手として、自他の多様なウェルビーイングの向上を目指す児童生徒

- 「やさしく」思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 「かしこく」夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 「たくましく」心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- 「未来を拓く」ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども

#### 【目指す学校像】

「子ども達の『笑顔』と『本気』、教職員の『やりがい』と『思い』が満ちあふれる、保護者から信頼され、地域から愛される学校」

- 子どもが楽しく生活・学習できる学校
- 教職員が協働して教育活動を創造していく学校
- 保護者や地域と協働する地域に開かれた学校

#### 【目指す教職員像】

「義務教育9年間の子どもの育ちに責任をもち、子ども一人一人の健やかな成長を追求する教職員」

- 授業を大切にし、絶えず授業改善に取り組む教職員
- 子どもを大切にし、「よさ」を引き出す教職員
- 同僚を大切にし、互いに高め合う教職員
- 保護者・地域から信頼される教職員

本校では、9年間で3つのブロック「HOPブロック」（1～4年生）、「STEPブロック」（5～7年生）、「JUMPブロック」（8～9年生）に分け、発達の段階に応じた目標を設定するなど、9年間の系統的・継続的な学びを通して児童生徒に身に付けてほしい資質・能力を明確にしながら教育活動に取り組んでいます。

また、今年度より前期課程に「通級指導教室」が新設されました。個に応じた指導を、今まで以上に充実させ、子ども一人一人にとって安全・安心な学校を目指していきます。

最後に、令和3年度から続けてきた「ランドセル・ドライトマトプロジェクト」が今年度で終了となります。自分たちが6年間使ったランドセルをアフガニスタンに送るという活動の目的と意義を再確認しながら、集大成として充実した活動を進めるとともに、新たな「ランドセルプロジェクト」の始動に向けた準備を進めていきたいと思ひます。

本校における日々の教育活動や児童生徒の活躍の様子は、このホームページより随時お知らせいたします。